

## SCモデル地区(北池袋地区)における安全・安心カルテづくりについて

## ●GIS(地図情報システム)を活用した各種情報の見える化

- ・コミュニティ活動の資源整理(上記のカルテに統合)
- ・ワークショップ(上記のカルテに統合)
- ・アンケート調査による地域分析(上記のカルテに統合)
- ・区民ひろばのSCステーション機能強化の検討

平成 22 年度	7月～9月	10月～12月	1月～3月
地域協議会 (SC関連)	●7月 SC研修会 カルテづくり説明	●10月 ●11月 ●12月	●3月
カルテ作成	●9月 カルテ骨子	●12月 カルテ案	●3月 カルテ作成
地域資源・活動 整理	活動団体ヒアリング等		
ワークショップ等	●9月 GIS まちあるき WS	●11月 アンケート 結果検証 WS	報告書 まとめ
アンケート調査地域分析	●9月 ○各種アンケート調査 分析結果報告	●10月 子どものけが・事故 アンケート調査実施	●1月 アンケート まとめ
区民ひろば	区民ひろば幹事会 セーフコミュニティ 機能強化の具体策検討	高齢者 交通安全マップ づくり	全区展開の 概要検討

## 1. 安全・安心まちづくりカルテの作成（GISによる地図情報として整備）

※北池袋地域にスポットを当てた各種データの見える化（GISを活用）

- (1) 街区単位（大規模マンション単位）の人口分析
- (2) 街区単位の耐火状況、密集状況等に関する分析
- (3) 子ども110番の家、交番等の分布状況調査
- (4) 街頭消火器、AED等の分布状況
- (5) 区立小学校通学路、道路安全施設の設定状況
- (6) 交通事故の発生地点の状況
- (7) 救急搬送の状況
- (8) 震災時等の避難場所、避難路及び標識の設置状況
- (9) ハザードマップ
- (10) 都市計画道路、居住環境総合整備事業、学校の適正配置計画など

## 2. 地域資源、活動の整理

(例) 現在の町会等による安全・安心に関する活動、おたすけクラブの活動、商人まつり、祭礼、絆カードのシステム、池袋本町プレーパーク、NPOなど

## 3. ワークショップ

- (1) GIS（地図情報システム）を活用したまちあるきワークショップ
- (2) 子どものけが・事故に関するアンケート調査結果を検証するワークショップ

## 4. アンケート調査による地域分析

- (1) 子どものけが・事故に関する調査（モデル地区）の分析
- (2) 高齢者のけが・事故に関する調査（全区）の地域分析
- (3) 協働のまちづくりに関する世論調査（SCを含む）の地域分析  
(※(1)については、設計段階において地域協議会の参加)

## 5. 二つの区民ひろば（上池袋、池袋本町）のSCステーション機能強化

- (1) 具体的な取り組みを9月までに検討（安全・安心マップなど）
- (2) 高齢者の視点に立った交通安全マップづくりワークショップ
- (3) コミュニティ・ソーシャル・ワーカーとの連携検討
- (4) 巣鴨信用金庫との連携検討
- (5) 帝京平成大学等との連携による講座実施